

令和7年度

街路整備事業

吉行泉線地下水監視業務

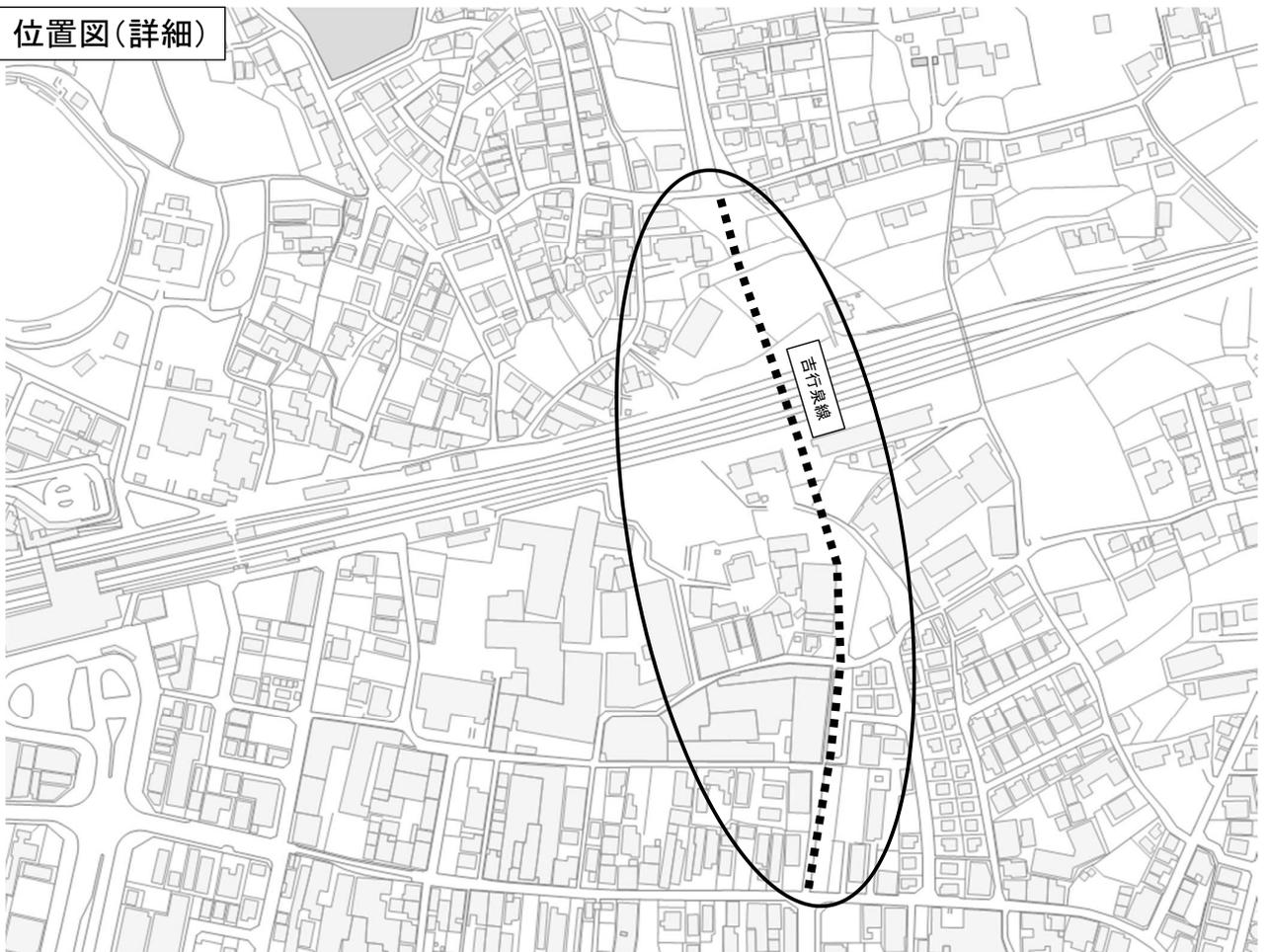
仕様書

施 工 場 所 東広島市西条町吉行ほか

位置図(広域)



位置図(詳細)



## 特 記 仕 様 書

本業務の実施に当たっては、広島県制定「地質・土質調査業務共通仕様書（令和7年8月）」に基づいて実施しなければならない。

この場合においては、次のとおりとする。

1. 「広島県」とあるのは「東広島市」と読み替えるものとする。（ただし、「地質・土質調査業務共通仕様書」第1章第120条及び第153条においては読み替えないものとする。）
2. 「契約規則第2条第1項」とあるのは「東広島市契約規則第2条第1項」と読み替えるものとする。
3. 「契約約款6条」とあるのは「東広島市業務委託契約約款（以下「市契約約款」という。）第5条」、「契約約款7条」とあるのは「市契約約款第6条」、「契約約款8条」とあるのは「市契約約款第7条」、「契約約款9条」とあるのは「市契約約款第8条」、「契約約款10条」とあるのは「市契約約款第9条」、「契約約款11条」とあるのは「市契約約款第10条」、「契約約款12条」とあるのは「市契約約款第11条」、「契約約款13条」とあるのは「市契約約款第12条」、「契約約款15条」とあるのは「市契約約款第14条」、「契約約款18条」とあるのは「市契約約款第17条」、「契約約款19条」とあるのは「市契約約款第18条」、「契約約款20条」とあるのは「市契約約款第19条」、「契約約款21条」とあるのは「市契約約款第20条」、「契約約款22条」とあるのは「市契約約款第21条」、「契約約款23条」とあるのは「市契約約款第22条」、「契約約款27条」とあるのは「市契約約款第26条」、「契約約款28条」とあるのは「市契約約款第27条」、「契約約款29条」とあるのは「市契約約款第28条」、「契約約款30条」とあるのは「市契約約款第29条」、「契約約款31条」とあるのは「市契約約款第30条」、「契約約款33条」とあるのは「市契約約款第32条」、「契約約款40条」とあるのは「市契約約款第39条」と読み替えるものとする。

#### 4. その他

編	章	節	条	見出し	項	特記及び追加仕様事項
—	—	—	—	前払金		契約金額が50万円以上の委託業務の場合は前払金を請求することができる。 前払金は契約金額の30%以内とする。 その他、前金払の適用は、次の要領による。 業務委託代金前金払実施要領
地質・土質調査業務共通仕様書						
	1	1	101	適用	1	「広島県土木建築局」とあるのは「東広島市」と読み替えるものとする。
	1	1	118	成果物の提出	4	適用しない。
	1	1	137	低入札価格調査制度		適用しない。
	1	2	147	成果物の提出	1(2)から2まで	適用しない。
	1	2	149	業務成績評定		適用しない。
	1	2	150	情報共有システム		適用しない。

	1	2	151	総合評価落札方式		適用しない。

債務負担行為に係る契約の特則

(1) 業務委託契約約款（以下「約款」という。）において、各会計年度における業務委託料の支払限度額（以下「支払限度額」という。）は、次のとおりとする。

令和7年度 0円

令和8年度 残額

(2) 支払限度額に対応する各会計年度の出来高予定額は、次のとおりである。

令和7年度 0円

令和8年度 残額

(3) 発注者は、予算上の都合その他の必要があるときは、支払限度額及び前項の出来高予定額を変更することができる

# 業務特記仕様書

## 第1章 総則

### 第1節 適用

1 本特記仕様書は、吉行泉線地下水調査業務に適用する。

### 第2節 目的

1 本業務は、吉行泉線近傍の観測井3箇所、酒造用井戸6箇所の地下水の状況を調査し、事業に起因する地下水への影響予測、及びその対策を検討することを目的とする。

### 第3節 法令等の遵守

1 受注者は、業務の実施にあたり関連する法令等を遵守しなければならない。

### 第4節 中立性の保持

1 受注者は、常にコンサルタントとしての中立性を保持するよう努めなければならない。

### 第5節 秘密の保持

1 受注者は、業務の処理上知り得た秘密を他人に漏らしてはならない。

### 第6節 管理技術者

1 受注者は、特記事項に定める基準に基づき、適格な管理技術者を配置すること。

## 第2章 調査概要

### 第1節 調査箇所

1 東広島市西条町吉行、西条本町、西条末広町、西条上市町、西条町土与丸

### 第2節 調査期間

1 令和8年4月から令和9年3月までとする。

### 第3節 調査内容

1 調査内容は以下の通りとする。

調査項目	実施期間	目的	内容	数量
地下水位観測	通年	・自然条件下の水位分布および変動パターンの把握	・水圧式水位計による連続観測 ・降水との関連性把握	・観測井3地点×12ヶ月=36回 (1回/月)
地下水位観測	2回	・自然条件下の水位分布および変動パターンの把握	・簡易式水位計による観測 ・降水との関連性把握	・酒造用井戸6地点×2回=12検体 (2回/年、夏冬1回を想定)
水質分析	2回	・地下水水質の現況把握	井戸の用途に応じて分析項目を選択する。 ・基本項目 水道法水質基準項目のうち11項目 一般細菌、大腸菌、亜硝酸態窒素、硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素、塩化物イオン、有機物、pH値、味、臭気、色度、濁度	・酒造用井戸6地点×2回=12検体 ・観測井3地点×12回=36検体
揚水量調査	1回	・井戸揚水能力の把握	・携帯式流量計を蛇口に接続し、蛇口を全開にして10分間の水量を測定する。	・酒造用井戸 6地点×2回=12回
検討・影響予測評価	適宜	・工事前の地下水状況の把握 ・工事による影響予測		

### 第3章 打合せ協議

#### 第1節 打合せの回数

1 事前協議1回、中間報告1回、最終報告1回の計3回実施することとし費用を見込んでいる。

### 第4章 その他

#### 第1節 提出図書

1 提出図書は報告書、打合せ議事録及びその他参考資料とする。提出部数は紙媒体1部、電子媒体2部作成すること。電子媒体はCD-RあるいはDVD-Rとする。

(別記様式1)

## 特記事項（管理技術者及び照査技術者の選任）

この業務については、次のとおり管理技術者及び照査技術者を定める必要がある。

業務名	吉行泉線地下水監視業務	
委託業務場所	東広島市西条町吉行ほか	
○印がある部分の技術者が必要である。 なお当該技術者は、別に定めのない限り、配置時点で直接的かつ恒常的な雇用関係（所属する会社との間に第三者の介入する余地の無い雇用に関する一定の権利義務関係が開札日前（随意契約にあつては見積書提出日前）までに連続して3か月以上存在すること）にある者とする。		
業務の種類	管理技術者	照査技術者
設計業務	( ) (資格要件は別表参照) 設計業務の種類	( ) (資格要件は別表参照) 設計業務の種類
	( ) (資格は問わない)	( ) (資格は問わない)
測量業務	( ) (資格要件は別表参照)	( ) (資格要件は別表参照)
地質及び土質調査業務	(○) (資格要件は別表参照)	( ) (資格要件は別表参照)
用地調査等業務	( ) (資格要件は別表参照)	( ) (資格要件は別表参照)
建築設計等業務	( ) (資格要件は別表参照)	( ) (資格要件は別表参照)
管理（照査）技術者の履行期間途中での交代は、管理（照査）技術者の死亡、傷病または退職等、真にやむを得ない場合を除き原則認めない。その場合であっても、交代前後における管理（照査）技術者の技術力が同等以上に確保されなければならない。		

(注) 必要とする技術者の欄に、○を付して使用のこと。

(別表)

委託業務	管理技術者及び照査技術者の資格要件			
設計業務	(1) 技術士又はビルコンサルタントマネージャー(RCCM)の資格保有者			
	設計業務の種類	技 術 士	R C C M	添付書類
	河川・砂防 及び海岸・海洋	技術士法（昭和58年法律 第25号）第4条に定める 技術部門のうち「建設部門」 に該当する資格	左記「設 計業務の 種類」ご とのRCCM の資格	技術士登 録等証明 書又は RCCMの資 格証の写 し（コピー 可）
	港湾及び空港			
	電力土木			
	道 路			
	鉄 道			
	造 園			
	都市計画及び 地方計画			
	土質及び基礎			
	鋼構造及び コンクリート			
	トンネル			
	施工計画・施工 設備及び積算			
	建設環境			
	上水道及び 工業用水道	上記法に定める技術部門 「上下水道部門」に該当す る資格		
	下 水 道			
	農 業 土 木	上記法に定める技術部門 「農業部門」に該当する資 格		
	森 林 土 木	上記法に定める技術部門 「森林部門」に該当する資 格		
水 産 土 木	上記法に定める技術部門 「水産部門」に該当する資 格			
廃 棄 物	上記法に定める技術部門 「衛生工学部門」に該当す る資格			
地 質	上記法に定める技術部門 「応用理学部門」に該当す る資格			
機 械	上記法に定める技術部門 「機械部門」に該当する資 格			

	電気電子	上記法に定める技術部門「電気電子部門」に該当する資格		
	<p>(2) (1) と同等の能力と経験を有する技術者 (同上。この場合は、業務の種類を問わず以下の要件を満たせばよい。)</p> <p>・・・・・・・・・・実務経歴書を添付</p> <p>① 学校教育法 (昭和22年法律第26号) による大学 (旧大学令による大学を含む。) 又は高等専門学校 (旧専門学校令による専門学校を含む。)</p> <p>の土木工学又は同等の工学に関する科目 (橋梁工学、土質工学、河川工学、海岸工学、構造力学、材料工学、水理学、道路・鉄道工学、コンクリート工学、都市計画及び地方計画、その他農業土木、森林土木に関する学科を含む。以下同じ。) を習得し、建設コンサルタント等業務 (建設事業の計画・調査・立案・助言及び建設工事の設計・管理業務に従事又はこれを監理することをいう。以下同じ。) に20年以上の実務経験を有する者</p> <p>② 学校教育法による高等学校の土木工学又は同等の工学に関する科目を習得し、建設コンサルタント等業務に22年以上の実務経験を有する者</p> <p>③ その他の者にあつては、建設コンサルタント等業務に25年以上の実務経験を有する者</p>			
測量業務	<p>『測量業務共通仕様書 (広島県)』第108条に規定する「管理技術者」又は「土地家屋調査士」であり、高度な技術と十分な実務経験を有する者」が管理技術者の資格要件となる。</p> <p>・・・・・・・・・・資格証の写しを添付</p>			
地質及び土質調査業務	<p>『地質・土質調査共通仕様書 (広島県)』第102条に規定する「管理技術者」とし、業務の履行にあたり、技術上の管理を行うに必要な能力と経験を有する者。</p>			
用地調査等業務	<p>『用地調査等共通仕様書 (広島県)』第2条 (5) に規定する「主任担当者」 (資格要件は次のいずれかに該当する者)</p> <p>(1) 主たる補償業務 (補償コンサルタント登録規程第2条に規定する登録部門、(土地調査、土地評価、物件、機械工作物、営業補償・特殊補償、事業損失、補償関連、総合補償) のいずれかに係る補償業務。以下同じ。) に関し7年以上の実務経験を有する者</p> <p>・・・・・・・・・・実務経歴書を添付</p> <p>(2) 主たる補償業務に関する補償業務管理士 (社団法人日本補償コンサルタント協会の補償業務管理士研修及び検定試験実施規程第14条の規定による補償業務管理士登録台帳に登録されている者をいう。)</p> <p>・・・・・・・・・・登録証の写しを添付</p> <p>(3) 補償コンサルタント登録規程第3条第1号に規定する補償業務の管理をつかさどる専任の者 (補償業務管理者)</p> <p>・・・・・・・・・・登録に当たり交付される補償コンサルタント登録済を証</p>			

	<p>する書面の写し（登録部門に係る補償業務管理者の氏名が記載されたもの）を添付</p> <p>（４）補償業務全般に関する指導監督的実務の経験３年以上を含む２０年以上の実務の経験を有する者          ……実務経歴書を添付</p>
<p>建築設計 等 業 務</p>	<p>『建築設計業務委託共通仕様書（公共建築協会）に規定する「管理技術者」とする。したがって、管理技術者は、特記仕様に記載した「一級又は二級建築士」で高度な技術と十分な経験を有するものが、管理技術者の資格要件となる。</p> <p>・・・・資格証の写しを添付</p>

## 地質調査業務費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
地質調査業務費					
一般調査	1	式			
直接調査費					
水質調査	1	式			
水質調査	1	式			
自記水位計設置(水圧式水位計)	3	箇所			
自記水位計観測(水圧式水位計)	36	回			
自記水位計観測資料整理(水圧式水位計) データ取込月数/実施回数_12ヶ月/1回	3	回			
自記水位計撤去(水圧式水位計)	3	箇所			

## 地質調査業務費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
簡易水位観測(携帯用接触式水位計)					
	12	回			
揚水量試験(2) 調査時間_10分以上20分未満					
	12	回			
水質分析用試料採水					
	48	回			
水質検査(11項目)					
	48	検体			
直接経費					
	1	式			
電子成果品作成費					
	1	式			
電子成果品作成費(調査)					
	1	式			
**直接調査費**					
間接調査費					

## 地質調査業務費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
旅費交通費	1	式			
旅費交通費	1	式			
旅費交通費	1	式			
旅費交通費（調査）	1	式			
施工管理費	1	式			
施工管理費	1	式			
施工管理費	1	式			
施工管理費（調査）	1	式			
**純調査費**					



## 解析等調査業務費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
解析等調査業務費					
解析等調査	1	式			
直接調査費	1	式			
共通	1	式			
打合せ等	1	式			
打合せ 地質調査	1	業務			
解析等調査	1	式			
計画準備	1	業務			
計画準備(A)路線構造物 路線長_2km未満	1	業務			

## 解析等調査業務費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現地踏査(A)路線構造物 路線長_1km以下	1	業務			
観測データ解析費	9	箇所			
報告書作成(A)路線構造物 路線長_1km以下	1	業務			
**直接調査費**					
直接経費					
旅費交通費	1	式			
旅費交通費	1	式			
旅費交通費	1	式			
旅費交通費(解析)	1	式			

## 解析等調査業務費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
電子成果品作成費					
	1	式			
電子成果品作成費					
	1	式			
電子成果品作成費					
	1	式			
電子成果品作成費（解析） 解析等調査					
	1	式			
**直接原価**					
その他原価					
計算情報……					
対象額……					
率……					
**間接原価**					
**業務原価**					
一般管理費等					
計算情報……					
対象額……					
率……					

## 解析等調査業務費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
**業務価格** -----					
消費税等相当額 計算情報…… 対象額…… 率……					
**解析等調査業務費** -----					
業務価格計 -----					
消費税相当額計 計算情報…… 対象額…… 率……					
業務費計 -----					
-----					
-----					
-----					

## 参 考 図 書

業務名称 : 令和7年度 街路整備事業  
吉行泉線地下水監視業務

### <注意事項>

- 1 本業務は、数量公開の対象業務です。
- 2 この数量書は適正な積算のための参考指標として数量を示すものです。  
数量は参考数量であり、設計図書ではありません。内容の如何にかかわらず、契約上の拘束をするものではありません。

# 総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 44 東広島市 00-08.02.01(0)		凡例 Co … コンクリート      As … アスファルト DT … ダンプトラック      BH … バックホウ CC … クローラクレーン      TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン
諸経費体系	2 委託		
発注区分	当世代 41 建設コンサル	前世代	
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

# 地質調査業務費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
地質調査業務費					X2000
一般調査					Y2B01 レベル1
直接調査費	1	式			Y2B0101 レベル2
水質調査	1	式			Y3999 レベル3
水質調査	1	式			Y4999 レベル4
自記水位計設置(水圧式水位計)					SHDA0133 00
	3	箇所			単第0 -0001 表
自記水位計観測(水圧式水位計)					SHDA0135 00
	36	回			単第0 -0002 表
自記水位計観測資料整理(水圧式水位計) データ取込月数/実施回数_12ヶ月/1回					SHDA0137 00
	3	回			単第0 -0003 表
自記水位計撤去(水圧式水位計)					SHDA0139 00
	3	箇所			単第0 -0004 表

# 地質調査業務費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
簡易水位観測(携帯用接触式水位計)	12	回			SHDA0141 00 単第0 -0005 表
揚水量試験(2) 調査時間_10分以上20分未満	12	回			SHDA0145 00 単第0 -0006 表
水質分析用試料採水	48	回			SHDA0159 00 単第0 -0007 表
水質検査(11項目)	48	検体			TH013246 00
直接経費	1	式			Y2B010115 レベル3
電子成果品作成費	1	式			Y2B01011501 レベル4
電子成果品作成費(調査)	1	式			S2B01011503 00 単第0 -0008 表
** 直接調査費 **					
間接調査費					Z0001

# 地質調査業務費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
旅費交通費	1	式			YZZ0106 レベル2
旅費交通費	1	式			YZZ010601 レベル3
旅費交通費	1	式			YZZ01060101 レベル4
旅費交通費(調査)	1	式			SZZ0106X2 00 単第0 -0009 表
施工管理費	1	式			YZZ0107 レベル2
施工管理費	1	式			YZZ010701 レベル3
施工管理費	1	式			YZZ01070101 レベル4
施工管理費(調査)	1	式			SZZ0107X2 00 単第0 -0010 表
** 純調査費 **					



# 解析等調査業務費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
解析等調査業務費					X4000
解析等調査					Y2D01 レベル1
直接調査費	1	式			Y2D0101 レベル2
共通	1	式			Y2D010101 レベル3
打合せ等	1	式			Y2D01010101 レベル4
打合せ 地質調査	1	業務			SE000015 00 単第0 -0011 表
解析等調査	1	式			Y2D010102 レベル3
計画準備	1	業務			Y4999 レベル4
計画準備(A)路線構造物 路線長_2km未満	1	業務			SHDA0163 00 単第0 -0012 表

# 解析等調査業務費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現地踏査(A)路線構造物 路線長_1km以下	1	業務			SHDA0167 00  単第0 -0013 表
観測データ解析費	9	箇所			SHDA0171 00  単第0 -0014 表
報告書作成(A)路線構造物 路線長_1km以下	1	業務			SHDA0173 00  単第0 -0015 表
** 直接調査費 **					
直接経費					Z0001
旅費交通費	1	式			YZZ0101 レベル2
旅費交通費	1	式			YZZ010101 レベル3
旅費交通費	1	式			YZZ01010101 レベル4
旅費交通費(解析)	1	式			S2Z0101X4 00  単第0 -0016 表

# 解析等調査業務費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
電子成果品作成費	1	式			YZZ0102 レベル2
電子成果品作成費	1	式			YZZ010201 レベル3
電子成果品作成費	1	式			YZZ01020101 レベル4
電子成果品作成費（解析） 解析等調査	1	式			S2Z0102X4 00  単第0 -0017 表
* * 直接原価 * *					
その他原価 計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 間接原価 * *					
* * 業務原価 * *					
一般管理費等 計算情報..... 対象額..... 率.....					

# 解析等調査業務費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
* * 業務価格 * *					
消費税等相当額 計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 解析等調査業務費 * *					
業務価格計					
消費税相当額計 計算情報..... 対象額..... 率.....					
業務費計					

































